

人的領域				
評価領域	PDS	評価要素	評価観点	評定
	自由記述			
① 個人の満足度と意欲	P	意欲喚起についての配慮	① 個人の意見が、学校経営の中に生かされるように配慮されている。	
		特性・専門性を生かした職務分担	② 分担は、能力や特性、人間関係を考慮して決定されている。	
	D	職務遂行への意欲	③ 校務分掌の職務内容を十分理解し、意欲をもって取り組んでいる。	
		所属についての満足感	④ 現在の学年所属、学級担任、研究所属、係分担等に満足している。	
	S	教職員の希望や意見	⑤ 個人の気持ちや考え方、提案等が、管理職者によく理解されている。	
		についての理解	⑥ 不平や不満は適切に処理され、改善の方途がとられている。	
自由記述				
② 人間関係	P	職員室の雰囲気	① 自由で生き生きとした職員室の雰囲気を醸成するよう配慮されている。	
		モラル向上の配慮	② 職務処理の過程や結果において、教職員の自主性や創意は尊重され、モラル向上への配慮がなされている。	
	D	男女世代間の人間関係	③ インフォーマルグループや、男女間の対立がなく、人間関係がうまくいっている。	
			④ 職場の好ましい人間関係を維持するための配慮が適切であり、有効に機能している。	
	S	管理職のリーダーシップ	⑤ 職員に対して勤労意欲調査等が行われ、それに基づいての改善策がとられている。	
		管理職者と教職員との関係	⑥ 各自の個人的な悩みが気軽に相談できる雰囲気が、管理職者と教職員の間に醸成されている。	
自由記述				
③ 校務分担	P	能力・適性による分担	① 校務は、経営の効率化と教職員の自己実現との両面から、適材適所の立場で分担されている。	
		分担の均衡	② 学級担任、授業時数を考慮し、校務分担の均衡化が図られている。	
	D	職務間関係調整	③ 職務内容が明確化され、他の分担との関連を考え、相互の関連・調整がよくなされている。	
		処理の手順	④ 職務の処理手順が明確化・簡素化されている。	
	S	分担業務についての報告	⑤ 分担した業務について、必要な報告・連絡等が適切に行われている。	
		改善への配慮	⑥ 分担業務についての意見や改善への提案は、尊重されるように配慮されている。	
自由記述				
④ 研修	P	研究主題の設定	① 研究主題は、学校の実態に即し、かつ全職員の共通理解のもとに設定されている。	
		研究推計計画の作成	② 研究の内容・方法・日程・時間等を明確にした推進計画が具体的にたてられている。	
	D	全職員参加による研究	③ 全職員が研修意欲をもって参加し、適切な役割分担により研究実践が展開されている。	
		各種研究会等への計画的参加	④ 研究会への参加や先進校の視察等は計画的に進められ、その伝達報告も効果的に行われている。	
	S	研究実践記録の累積	⑤ 研究記録や資料等の累積を図り、いつでも活用できるようにまとめられている。	
		研究成果の確認	⑥ 研究の成果や今後の課題などの確認が、全職員で行われている。	
自由記述				